

1. はじめに

※材料の確認

御注文いただきました資材及び数量をご確認下さい。

※必要な資材

- ・ PEシートマルチ
- ・ M型アンカーピン(300本/箱) (PE-W100:8本/枚, PE-100:9本/枚, PE-66:5本/枚)
- ・ 木槌または金槌 (M型アンカーピン打設用)

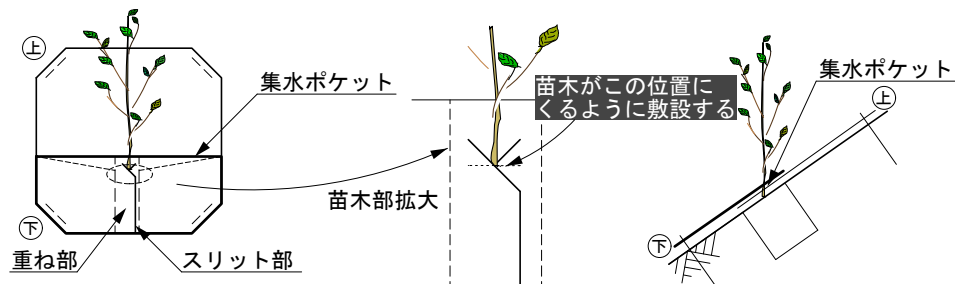
※保管上の注意

- ・ 高温による変質を防ぐため、火気から遠ざけて保管してください。

2. 基盤改良・植栽・整地

- ・ 基盤改良して苗木を植栽し、十分に灌水を行います。
- ・ PEシートマルチ敷設箇所の整地
雑草やレキ等を取り除きマルチング設置面を平らにします。大きな石等はあらかじめ取り除いて下さい。

3. シート敷設

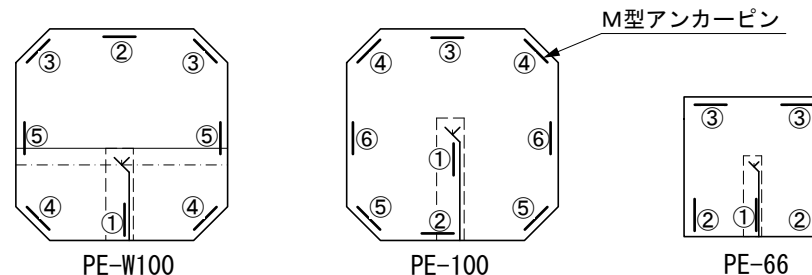


- ・ 茶色の面を表側にしてスリットを開いて苗木に挿入し、スリット部を重ね合わせます。
- ・ 図のように重ね部の左側が上となるように敷設します。
- ・ 効果的に集水を行えるように図のように集水ポケットは上向きに敷設します。
(PE-100、PE-66については集水ポケットはありません)
- ・ 設置箇所全体でシートの向きを揃えるときれいに仕上がります。

4. アンカーピン打設

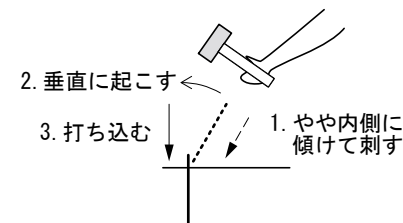
打設位置および打設順序

※○番号は打設順序



打設方法

- ・ 重ね合わせ部を最初に打設した後、上図の○番号の順序で打設します。(※四隅は縫い付け部の上に打設)
(PE-66には縫い付け部はありません。)
- ・ シートと地盤の間に隙間ができないようにしっかりと打設して下さい。(隙間があるとそこから雑草が侵入してきます)
- ・ M型アンカーピンは両端の突起部分を交互に打設して下さい。
(ピンの真ん中を打つと中央部分が曲がり正しく固定できない可能性があります)
- ・ M型アンカーピンは、やや内側に傾けて刺し、垂直に起こして打設することでシートのシワの寄りを抑えることができます。



M型アンカーピンは、レキが多い場合など、打ち込みにくい箇所用に標準品(線径φ4mm)よりも太い製品もあります。